

学校名 美里町立美里中学校
所在地 児玉郡美里町駒衣1115-1
電話 0495-76-0379

1 本校の概要

本校は、学級数9（+特支2）、生徒数304の中規模校である。美しい自然と清流に囲まれた歴史ある町である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書活動の充実
- ・ 図書室の環境の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

毎週水曜～金曜の朝の10分間を「朝読書」の時間とし、生徒は各自読書に勤しんでいる。始業前の貴重な10分間を机に向かって本を読む時間に充てることで、生徒は落ち着いて朝の時間を過ごし、授業に臨むことができている。

イ 地域のボランティアによる読み聞かせの実施

一昨年度から朝読書の時間に読み聞かせを実施している。これまでは本校職員が行っていたが、今年度は新たに地域のボランティアの方を招いて、読み聞かせを実施した。

学期に1回、地域の方が絵本を読んでもらった。その結果、生徒は地域の方との交流を深めることもできた。



ウ 学級文庫の充実

生徒が少しでも本を身近に感じ、手に取りやすいように、新年度に各担任が新書を購入し、学級文庫を整えている。こうすることで、きれいで話題の本が読める環境にしている。

エ 図書委員会の活性化

今年度は5月初旬に図書委員会主催の生徒朝会を行った。内容は、図書委員の紹介、学校図書室の利用の仕方、課題図書を紹介などである。

また、夏休み前に新刊図書の希望を図書委員会を中心になってアンケートをとった。そのアンケートをもとに新刊図書を購入した。

オ 図書室の環境・整備の充実

本校の図書室は全面ガラス張りの、広くきれいな教室である。2階南側に位置するため、太陽光が十分入り、非常に明るい環境となっている。新刊図書コーナーはカウンターの後ろに常設しており、生徒が手に取りやすい配架となっている。

また、今年度より地域の方がボランティアとして図書室に在室してくれることになった。その結果、従来の昼休みと放課後の短い時間だけでなく、開室時間を増やすことができ、貸出冊数も増えた。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

全体的に本が好きな生徒が多く、朝読書の時間のみならず、休み時間や給食の前後も本を読んでいる生徒の姿もみられ、図書室の利用者も増えている。

(2) 課題

| 学年 | 1年 | 2年 | 3年 |
|-------|-----|-----|-----|
| 在籍人数 | 102 | 98 | 104 |
| 貸出冊数 | 333 | 273 | 184 |
| (昨年度) | 86 | 126 | 286 |

※H29年4月～12月末日まで

昨年度よりも開室時間が増え、貸出冊数も増えたが、更に利用者の幅を広げ、より多くの生徒が興味をもって図書室に足を運べるような工夫が必要である。